

平成27年度

事業報告書

社会福祉法人 静岡厚生会

社会福祉法人 静岡厚生会

経営理念

私たち法人は、幾年月人生を重ねてこられた人々の幸せを願い心癒される豊かな暮らしの実現を目標に社会福祉法の理念に則り次のことを業務の基本とします。

安定した経営

介護保険を取り巻く環境の変動に視点を据え、将来を展望し地域福祉を担う法人の継続的・安定的経営を目指します。

地域への貢献

法人のあるべき姿を追求すると共に、地域社会の介護サービスの充実のため中心的役割を果たします。

適切な支援

法人の基本理念に則り、思いやりと優しさで接し、人として尊び、人権に基づく介護の実践に努めます。

行動指針

施設は、利用者が安心して生活ができるよう健全な環境のもとで、思いやりと優しさで接し、人として尊び、人権に基づく介護の実践に努めます。

五つの誓い

- 1 私達は、利用者の豊かな経験を尊敬し人格を尊重いたします。
- 2 私達は、親切・丁寧・迅速な対応に努めます。
- 3 私達は、共に語り共に喜び明るい職場づくりに努めます。
- 4 私達は、誠意・積極・自己研鑽により利用者の信頼を得るよう努めます。
- 5 私達は、地域の人々との連携を深め、地域社会と共に歩む事業の運営に努めます。

平成 27 年度 静岡厚生会 事業報告

本年度は、国が進める社会保障制度改革の中で、介護報酬は最も大きな引下げとなり、とても厳しい経営となりました。

まず、特別養護老人ホームにおいては、中重度者（要介護度 3～5）が利用基準となったことで、入苑される高齢者の重篤化が進みました。また、一部利用者の利用料が保険料二割負担になるなど、利用者やその家族にとっても大変厳しい一年であったと思います。中重度者基準による利用者の重篤化により、入苑後に過ごす期間も短くなり、施設での看取りと多死化が進み、入退所の頻度も高まるなど、新たな課題も発生してきています。こうした介護看護職員の負担が懸念される中で、介護技術研修の強化や、新卒者採用内定による次世代介護人材の確保や一般浴槽から機械浴槽への更新をはじめとする労働環境改善などを行いました。この他、ショートステイでは、厚生苑・厚寿苑の空室状況を一元管理し、空室の有効利用と効率的な運営にも取り組みました。

通所介護事業では、これまで低迷してきたことや今回の報酬引下げを受けて、法人ではじめて「通所介護推進戦略チーム」を編成し、その具体的な対策について横断的に検証と検討を進めました。そして、各事業所の利用者の特性やニーズを調査分析し、事業所の統合再編や人材の集約化と再配置も併せて行いました。更に、昨年併設された各居宅介護支援事業所との有機的な相乗効果もあり、予想を上回る結果となりました。

法人組織における取組みとしては、法令にもとづき新社会福祉法人会計への完全移行を済ませ、過去の建物等の残余財産の処分、返済金や賞与等財源の準備資金の月次積立など、財務力の強化と速やかに経営判断が行える財務管理体制への転換に取り組みました。また、人材の確保と育成においては、資格取得のための積極的な相談や支援はもとより、新卒就労者や出産育児からの復帰職員への配慮と指導、育成に心がけ、職員の離職防止にも取り組みました。

以上により、本年度においては、更に厳しくなった環境の中で、概ね計画を達成することができました。これは、役員、評議員、北番町や柳町町内会、民生委員、ボランティア等多くの地域関係者等からのご支援とご協力によるものと深く感謝いたしております。

最後に、本年度の事業を終了するにあたり、関係各位皆様方に心より厚くお礼申し上げます。

平成 28 年 3 月

社会福祉法人 静岡厚生会
理事長 内 藤 孝 二

【事業の強化概要】

平成27年	6月	介護職員処遇改善一時金支給 通所介護推進戦略チーム 編成	
	7月	厚生苑デイサービスセンターさくらの郷 厚生苑デイサービスセンター清流の郷 JA厚寿苑デイサービスセンター 〔さくらの郷一時休止により厚生苑清流の郷・厚寿苑にて受入れ〕	〔一時休止〕 〔定員変更 35→40名〕 〔定員変更 33→45名〕
	9月	厚寿苑 給湯設備 設備更新	〔省エネ・湯量改善〕
	12月	厚寿苑 デイサービスセンターLED照明導入	〔省エネ・照度改善〕
平成28年	1月	JA厚寿苑サービスセンター 内容変更 (営業時間拡大・昼食負担軽減・機能訓練強化・休業日変更)	〔経営・稼働率改善〕
		JA厚寿苑2階一般浴室の介護浴化	〔業務改善省力化〕
	2月	ショートステイ予約相談専用窓口設置 (厚生苑清流の郷・厚寿苑の窓口統合)	〔居室の一元管理化〕
平成28年	3月	介護福祉士取得支援 正職員合格者7名/8名中 (本会合格率 87.5% : 全国平均 57.9%)	

【実施主要項目】

1. 法人経営

- (1) 通所介護事業の経営改善と統合再編による事業強化と整備
- (2) 社会福祉法人新会計基準・新給与システムへの完全移行
- (3) 介護保険制度改正と第6期計画における報酬改定への対応

2. サービスの充実

- (1) 特養入所待機者家族への支援と介護負担の緩和
- (2) 介護技術の向上と看取り介護への取組みの強化
- (3) 特養空床とショートステイの一元管理と効率的運用

3. 人材育成・確保

- (1) 人事異動及び職員交流による組織の活性化
- (2) 職員育成のための横断的研修・人事交流
- (3) 介護福祉士等資格取得のための支援と貸付及び助成

4. 職場環境の整備

- (1) 男女共同参画による活力ある職場づくり
- (2) 労働安全衛生の向上と働きやすい環境の整備
- (3) 高齢者雇用の充実と障害者雇用の推進

5. 地域福祉・ボランティアの推進

- (1) 地域自治会・連合会等活動への協力と支援
- (2) 静岡市JA高齢者福祉事業への協力と支援

I 法人概要

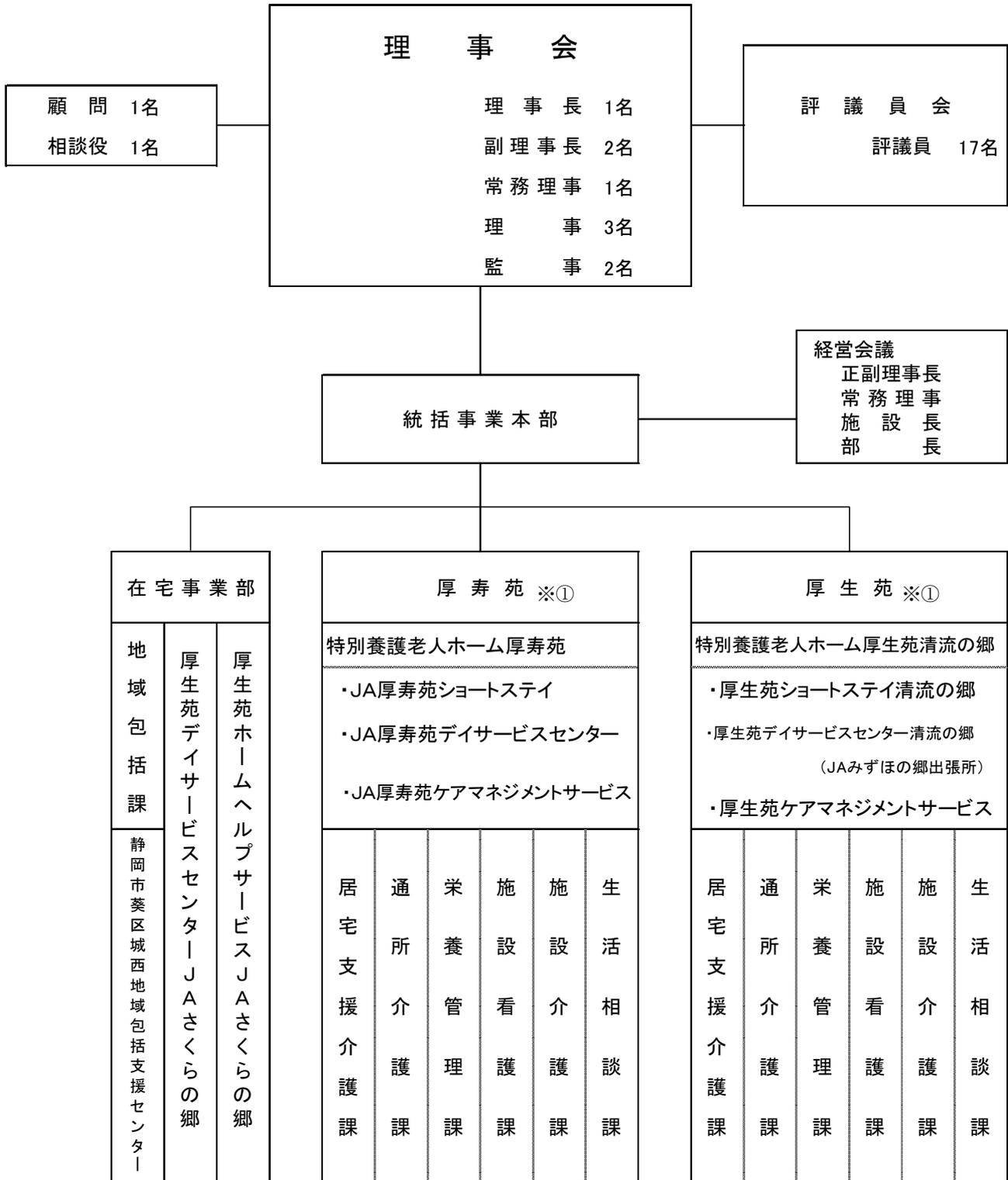
- 1 法人名 社会福祉法人 静岡厚生会
- 2 代表者 内藤 孝二
- 3 所在地 静岡市葵区柳町 185-5
- 4 認可日 昭和 54 年 11 月 26 日
- 5 登記日 昭和 55 年 1 月 23 日
- 6 役員・評議員

第 18 期 役員		第 7 期 評議員会	
顧問 1 名・相談役 1 名 理事 7 名 監事 2 名		評議員 17 名 (現員数 16 名) (理事兼務 7 名を含む)	
顧問	勝山 國太郎	評議員 (兼)	内藤 孝二
相談役	鈴木 脩造	〃	芹澤 博
理事長	内藤 孝二	〃	寺尾 恵亘
副理事長	芹澤 博	〃	松田 晃
副理事長	寺尾 恵亘	〃	海野 フミ子
常務理事	松田 晃	〃	鈴木 洋一
理事	海野 フミ子	〃	鈴木 文隆
〃	鈴木 洋一	評議員 (専)	谷 功
〃	鈴木 文隆	〃	坂部 俊一 ※
監事	吉田 圭佑	〃	立花 幾代
〃	長 寫 吉 宏	〃	藤田 恵津子
【注釈】 (兼)・・・理事を兼務している (専)・・・理事を兼務していない ※・・・第三者委員		〃	坂野 浩義 ※
		〃	鈴木 和 恵
		〃	小野田 ふみ子
		〃	柴 よし江
		〃	白石 節子
		〃	(欠 員)

平成 28 年 3 月 31 日現在

7 組織図

社会福祉法人 静岡厚生会



※① 組織規程上の部署名 (建物名称と異なる)

8 活動拠点

拠点名	所在地	敷地 (所有者)	建物	構造
特別養護老人ホーム 厚生苑清流の郷	静岡市葵区 柳町 185-5	3,295.49 m ² (自己所有)	6,358.75 m ²	鉄骨造陸屋根 4階建
特別養護老人ホーム JA厚寿苑	静岡市葵区 北番町 66-2	1,773.36 m ² (JA静岡市) ※66-2 他1筆	3,350.73 m ²	鉄骨造陸屋根 4階建
厚生苑デイサービスセンター JA さくらの郷	静岡市葵区 北番町 17-5	347.19 m ² (自己所有)	643.54 m ²	鉄骨造亜鉛メッキ鋼 板葺3階建
厚生苑ホームヘルプサービス JA さくらの郷				
静岡市葵区城西 地域包括支援センター				
JA 厚寿苑デイサービスセンター みずほの郷	静岡市駿河区 みずほ 1-34-17	353.00 m ² (JA静岡市)	171.14 m ²	鉄骨造平屋建

9 実施事業

事業部門 (部門長)	実施事業	定員	開始日 (予防介護)
特別養護老人ホーム 厚生苑 清流の郷 (施設長 中川恵美子)	特別養護老人ホーム	120	昭和 55 年 6 月 1 日
	ショートステイ 〔整備床 24 床〕	12	昭和 57 年 11 月 12 日 (平成 18 年 4 月 1 日)
	デイサービスセンター	45	平成 8 年 4 月 1 日 (平成 18 年 4 月 1 日)
	デイサービスセンター みずほの郷	15	平成 22 年 10 月 1 日 (平成 22 年 10 月 1 日)
	ケアマネジメントサービス	—	平成 11 年 10 月 1 日
特別養護老人ホーム 厚寿苑 (施設長 中山千砂子)	特別養護老人ホーム	50	平成 17 年 9 月 1 日
	ショートステイ	10	平成 17 年 9 月 1 日 (平成 18 年 4 月 1 日)
	デイサービスセンター	40	平成 17 年 9 月 1 日 (平成 18 年 4 月 1 日)
	ケアマネジメントサービス	—	平成 22 年 9 月 1 日
在宅事業部 (部長 石川貴生)	厚生苑デイサービスセンター JA さくらの郷 (休止中)	20	平成 21 年 4 月 1 日 (平成 21 年 4 月 1 日)
	厚生苑ホームヘルプサービス JA さくらの郷	—	平成 8 年 4 月 1 日 (平成 18 年 4 月 1 日)
	静岡市葵区 城西地域包括支援センター	—	平成 18 年 4 月 1 日

10 職員配置状況

サービス区分	雇用形態	管理者	介護職員	訪問介護員	保健師	看護師	機能訓練指導員	主任ケアマネ	相談員	ケアマネ	管理栄養士	労務職員	運転手	配置職員	統括本部	産休者	育休者	総計	
施設介護部門	厚生苑	正規職員	1	47		3	1		3	1				1				57	
		有期職員		9		4	1		2		2			1				19	
		計	1	56		7	2		5	1	2			2				76	
	厚寿苑	正規職員	1	24		2			2	1					1				31
		有期職員		4		2			1		1								8
		計	1	28		4			3	1	1				1				39
	施設介護部門	正規職員	2	71		5	1		5	2					2				88
		有期職員		13		6	1		3		3				1				27
		計	2	84		11	2		8	2	3				3				115
通所介護部門	厚生苑	正規職員				1			1									2	
		有期職員		10		2			1				1	1				15	
		計		10		3			2				1	1				17	
	みずほの郷	正規職員								2									2
		有期職員		6		3													9
		計		6		3				2									11
	厚寿苑	正規職員								1									1
		有期職員		7		3				1									11
		計		7		3				2									12
	さくらの郷	正規職員																	
		有期職員																	
		計																	
	通所介護部門	正規職員					1			4									5
		有期職員		23		8				2				1	1				35
		計		23		9				6				1	1				40
清流の郷	正規職員								2									2	
	有期職員																		
	計								2									2	
厚寿苑	正規職員							1										1	
	有期職員								2									2	
	計							1	2									3	
包括	正規職員	1				1		2	2					1				7	
	有期職員				1			1	1									3	
	計	1			1	1		3	3					1				10	
マネジメント部門	正規職員	1				1		3	4					1				10	
	有期職員				1			1	3									5	
	計	1			1	1		4	7					1				15	
訪問介護部門	正規職員			1														1	
	有期職員			12														12	
	計			13														13	
統括事業本部スタッフ	正規職員	2												4		2		8	
	有期職員																		
	計	2												4		2		8	
法人全体	正規職員	5	71	1		7	1	3	13	2				7		2		112	
	有期職員		36	12	1	14	1	1	8		3	1		2				79	
	計	5	107	13	1	21	2	4	21	2	3	1		9		2		191	

平成 28 年 3 月 31 日現在 (単位: 人)

Ⅱ. 法人運営状況

1 理事会（開催回数 4 回）

回数	開催日時等	評議員出席／総数 〔監事出席／総数〕	審議事項・報告
1 (第 148 回)	平成 27 年 5 月 28 日 (木) 午後 3 時 20 分から 午後 4 時 20 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	6 名／7 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・平成 26 年度 予備費の使用について ・平成 26 年度 寄付金の受領について ・施設維持管理委託について 議案 ・平成 26 年度 事業報告 ・平成 26 年度 収支決算 ・デイサービス事業の再編計画について ・諸規程の改定について ・評議員の就退任について
2 (第 149 回)	平成 27 年 12 月 15 日 (火) 午後 4 時 15 分から 午後 5 時 10 分まで 於：クーポール会館 8F スカイラウンジ	6 名／7 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・上半期実績経営状況報告 ・寄付金の専決報告 ・マイナンバー管理体制について ・地域包括支援センター受託協議について ・介護職員養成事業への協力について ・社会福祉法の改正について 議案 ・各種規程・規則の制定及び一部改正について 課題検討 ・厚生苑 大規模修繕計画 ・社会福祉法人改革と役員評議員改選
3 (第 150 回)	平成 28 年 2 月 18 日 (木) 午後 12 時 15 分から 午後 1 時 00 分まで 於：厚生苑清流の郷 役員室	7 名／7 名 (書面決議 4 名) 〔2 名／2 名〕	報告 ・平成 28 年度 厚生苑外壁改修工事計画進捗について ・厚生苑給食委託契約の解除について 議案 ・平成 28 年度 厚生苑外壁改修工事計画(案)等の承認について ・厚生苑給食委託契約交渉と締結方針(案)について ・パートタイマー・非常勤職員等就業規則の一部変更(案)について
4 (第 151 回)	平成 28 年 3 月 28 日 (月) 午後 3 時 10 分から 午後 4 時 10 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	7 名／7 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・平成 27 年度 静岡市指導監査の結果について ・各就業規則の一部改正について ・新会計基準移行に伴う特別損失処理について ・本年度決算見込みについて 議案 ・本年度最終補正予算案について ・次年度 事業計画について ・次年度 資金収支予算について ・施設長の再任について ・各種規程の変更について ・次年度 短期資金の借入について ・厚生苑 外壁改修工事入札の実施について ・厚生苑 給食委託契約の締結について ・厚生苑 給食委託契約の更新について ・施設維持管理委託の更新について

2 評議員会（開催回数 3 回）

回数	開催日時等	評議員出席／総数 〔監事出席／総数〕	審議事項・報告
1 (第 51 回)	平成 27 年 5 月 28 日 (木) 午後 2 時 00 分から 午後 3 時 10 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	13 名 / 17 名 〔2 名 / 2 名〕	報告 ・平成 26 年度 予備費の使用について ・平成 26 年度 寄付金の受領について ・施設維持管理委託について 議案 ・平成 26 年度 事業報告 ・平成 26 年度 収支決算 ・デイサービス事業の再編計画について ・諸規程の改定について
2 (第 52 回)	平成 27 年 12 月 15 日 (火) 午後 3 時 00 分から 午後 4 時 00 分まで 於：クーポール会館 8F スカイラウンジ	14 名 / 16 名 〔2 名 / 2 名〕	報告 ・上半期実績経営状況報告 ・寄付金の専決報告 ・マイナンバー管理体制について ・地域包括支援センター受託協議について ・介護職員養成事業への協力について ・社会福祉法の改正について 議案 ・各種規程・規則の制定及び一部改正について 課題検討 ・厚寿苑 大規模修繕計画 ・社会福祉法人改革と役員評議員改選
3 (第 53 回)	平成 28 年 3 月 28 日 (月) 午後 1 時 50 分から 午後 3 時 00 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	15 名 / 16 名 〔2 名 / 2 名〕	報告 ・平成 27 年度 静岡市指導監査の結果について ・各就業規則の一部改正について ・新会計基準移行に伴う特別損失処理について ・本年度決算見込みについて 議案 ・本年度最終補正予算案について ・次年度 事業計画について ・次年度 資金収支予算について ・施設長の再任について ・各種規程の変更について ・次年度 短期資金の借入について ・厚寿苑 外壁改修工事入札の実施について ・厚寿苑 給食委託契約の締結について ・厚生苑 給食委託契約の更新について ・施設維持管理委託の更新について

3 監 査（開催回数 2 回）

開催日時等	実施立会	監査項目
内部監査 平成 27 年 5 月 25 日 (月) 午前 9 時 30 分から 午後 2 時 45 分まで 統括事業本部 厚生苑清流の郷 厚寿苑 JA さくらの郷	監 事 吉田 圭佑 長 峯 吉宏 理 事 長 内藤 孝二 副理事長 芹澤 博 寺尾 恵亘 常務理事 松田 晃 本部部長 江田 仁 厚生苑清流の郷施設長 中川 恵美子 厚寿苑施設長 中山 千砂子 在宅事業部長 石川 貴生	「監事のための監査 チェックマニュアル改訂第 7 版」 平成 26 年度事務事業監査 ・法人運営、資産関係 ・施設管理、運営関係 ・入所者処遇関係 ・入所者預り金 ・会計経理関係

開催日時等	実施立会	監査項目
静岡市指導監査 平成28年2月18日(木) 午前 9時30分から 午後 5時05分まで 統括事業本部 厚生苑清流の郷 厚寿苑	監 事 吉田 圭佑 長 寫 吉宏 理 事 長 内藤 孝二 副理事長 芹澤 博 寺尾 恵亘 常務理事 松田 晃 本部部長 江田 仁 厚生苑清流の郷施設長 中川 恵美子 厚寿苑施設長中山 千砂子	平成27年度 社会福祉法人及び施設指導監査 ・組織運営(法人) ・施設管理、運営関係 ・入所者処遇関係 ・入所者預り金 ・会計経理関係 ・職員勤怠関係

4 主要会議他

(1) 経営会議(開催回数12回)

開催回数・開催日	会議構成
第1回 平成27年 4月23日	
第2回 平成27年 5月19日	理 事 長 内藤 孝二
第3回 平成27年 6月24日	副 理 事 長 芹澤 博
第4回 平成27年 7月23日	副 理 事 長 寺尾 恵亘
第5回 平成27年 8月20日	常 務 理 事
第6回 平成27年 9月16日	兼 統括事業本部長 松田 晃
第7回 平成27年10月21日	統括事業本部専任部長 江田 仁
第7回 平成27年11月26日	厚生苑清流の郷施設長 中川 恵美子
第9回 平成27年12月24日	厚寿苑施設長 中山 千砂子
第10回 平成28年 1月19日	在宅事業部長 石川 貴生
第11回 平成28年 2月24日	
第12回 平成28年 3月17日	

(2) JA静岡市高齢者福祉事業提携委員会(開催回数2回)

開催回数・開催日	会議構成
第1回 平成27年 4月 7日	委員長 芹澤 博 委 員 青山 吉和(静岡市農協) 榎本 雅亮(静岡市農協) 海野 フミ子 松田 晃 中山 千砂子 関係者 石川 貴生 大檐 豊 JA静岡厚生連 業務部 保健医療福祉課 主任 白鳥 太亮
第2回 平成27年11月17日	委員長 芹澤 博 委 員 青山 吉和(静岡市農協) 榎本 雅亮(静岡市農協) 海野 フミ子 松田 晃 中山 千砂子 関係者 JA静岡厚生連 業務部 部長 岡部 浩伸

(余 白)

平成 2 7 年度

厚生苑清流の郷 事業報告

平成 2 7 年度

厚寿苑 事業報告

平成 27 年度 主たる活動報告一覧表（厚生苑清流の郷）

月	実施事項	実施日
4月	新人職員研修会	1日(水)～
	企画経営委員会	15日(水)
	運営会議(家族説明会、新卒者OJT、他)	15日(水)
	平成27年4月介護保険制度改正に伴う家族説明会	17日他 計7回
	介護士会(感染症DVD鑑賞、大王製紙の講師によるオムツ説明会)	24日(金)
5月	運営会議(監事監査、経口加算について、新卒者OJT、他)	15日(金)
	籠上中学職場体験実習受入	13～15日(水～金)
	平成27年度事業監事監査	25日(月)
6月	第1回 厚生苑清流の郷・JA厚寿苑合同入所説明会 第1・第3水曜日	毎月2回開催開始
	静岡市老人福祉施設連絡会	16日(火)
	運営会議(さくらの郷デイ一時休止、合同入所説明会、他)	15日(月)
	職員共済会総会	19日(金)
7月	美和中学職場体験実習受入	6日～10日
	運営会議(平成28年8月改正について、介護実習受入、他)	15日(水)
	安倍川花火鑑賞会	25日(土)
8月	職員健康診断	8月～9月
	運営会議(入居者体調管理、柳町水神祭、敬老式典、他)	14日(金)
	介護士会(研修会発表、機能訓練士による実技研修)	28日(金)
	末広中学職場体験実習受入	26～28日(水～金)
	静岡福祉大学 介護福祉士養成課程実習受入	8月～9月
9月	敬老式典、各フロア敬老会	13日(日)他
	静岡県立大学管理栄養士実習受入	14～18日
	運営会議(水神社祭、虐待防止DVD全職員研修、他)	15日(火)
	柳町水神社祭	23日(水)
	静岡市老人福祉施設連絡会	25日(金)
10月	入居者健康診断	14日(水)他
	運営会議(日常生活継続支援加算、感染症対策、他)	15日(木)
	介護士会(研修会発表、機能訓練士による実技研修)	28日(金)
	総合防災訓練 柳町町内会協力 炊き出し訓練	29日(木)
11月	運営会議(デイ経営方針、清拭タオルについて、他)	16日(月)
	入居者インフルエンザ予防接種	18日(水)25日(水)
	経営企画委員会	16日(月)
12月	静岡市老人福祉施設連絡会	1日(火)
	柳町町内会 防災訓練 協力参加	6日(日)
	職員共済会忘年会	7日(月)
	運営会議(年末年始予定、マイナンバー制度について、他)	15日(火)
1月	運営会議(感染対策、ロングショート受入、他)	15日(金)
2月	運営会議(厨房委託業者変更、指導監査について、他)	15日(月)
	静岡市指導監査 静岡市高齢者福祉課	18日(木)
	介護士会(急変・事故発生時の対応)	26日(金)
3月	運営会議(感染症について、職員異動、他)	15日(火)
	職員腰痛検査	3日(木)他

平成 27 年度 主たる活動報告一覧表（厚寿苑）

月	実施事項	実施日
4月	八雲神社花見	1～3日（水～金）
	お脚り見学	5日（日）
	運営会議（全体研修、監事監査）	15日（木）
5月	運営会議（共済会総会、厚寿祭）	14日（木）
	平成27年度監事監査	25日（月）
6月	職員全体研修会「食中毒予防について」	1日（月）
	喫茶レク	13日（土）
	運営会議（厚寿祭他）	16日（月）
	職員共済会総会	19日（金）
	八雲神社（芽の輪くぐり）	30日（火）
7月	運営会議（作業部会、厚寿祭）	15日（水）
	職員全体研修会「緊急時対応について」	27日（月）
8月	厚寿祭	1日（土）
	運営会議（厚寿祭反省）	14日（金）
	職員健康診断	11. 13. 15. 17-20 24-26日
9月	職員健康診断	1. 3. 4. 8. 10. 11. 15 17. 18. 24. 25. 29日
9月	敬老会	12日（土）
	運営会議（防災訓練他）	14日（月）
	八雲神社（日待祭）	20日（日）
	職員全体研修（廃用症候群について、事例検討会）	28日（月）
10月	入所者健康診断	5日（月）7日（水）
	運営会議（防災訓練）	15日（木）
	夜間想定防災訓練	23日（金）
	職員健康診断	1. 2. 5. 6. 9. 13. 19. 20. 22. 26日
11月	特養 運動会	各フロアごと
	入所者インフルエンザ予防接種	10日（火）
	介護の日、街頭キャンペーン	11日（水）
	運営会議（防災訓練反省他）	17日（火）
	職員全体研修会「感染症について、リスクマネジメントについて」	30日（月）
12月	職員共済会忘年会	3日（木）7日（月）
	理事会・評議委員会	15日（火）
	運営会議（人事異動等について）	16日（水）
	クリスマス会	23日（水）
1月	運営会議（人事、ユニット名変更、厨房委託業者について）	15日（金）
2月	運営会議（修繕工事、委員会再編成）	16日（火）
	静岡市指導監査	18日（木）
3月	職員腰痛検査	10日（木）14日（月）
	運営会議	15日（火）
	喫茶レク	30日（水）
	職員全体会議「高齢者虐待について、事例検討」	30日（水）

1. 特別養護老人ホーム 厚生苑清流の郷

ア. 運営概要

本年度は、全国的に長期間流行した冬季感染症が利用者、職員に流行することもなく、安堵しました。運営、経営面では、介護保険制度と介護報酬の改正により、各事業所で様々な課題に直面しました。

特別養護老人ホームの入所条件となる介護度の引き上げは、利用者の重篤化に比例し、安心・安全な生活環境整備の準備段階で退所される方も多くあり、職員の負担が増しているところです。退所された方々は、その人らしく最後まで施設での生活を望まれ、多くの方を看取ることが出来ました。若い職員が多い中での頻回な入退所は、落ち着いて介護技術の習得を得るには厳しい環境ですが、精神的な支えとなるよう職員間の意思疎通を図り、時間をかけながら育成に取り組んでいます。また、空床期間を短縮できるよう毎月の入所判定会、ショートステイとの連携体制をとり、空床利用を積極的に実施しました。

通所介護事業では、冬季感染症や家族の介護負担軽減によるロングショート利用の影響もあり、なかなか利用率に結びつきませんでした。ただ、地域のボランティアによる活動が多く、利用者から「楽しかった」とうれしい声が聞かれました。また、利用率向上や経営面での対策については、次年度に持ち越されることになりました。

居宅介護支援事業の役割は大きく、他事業所との情報共有と利用者の要望がスムーズに活かされるよう努めた結果、利用者数の増加に繋がりました。

施設運営として、ショートステイの増床は、中途退職者の存在により実現できませんでした。一人一人の職員が仕事に誇りを持ち、清流の郷に愛着を感じながら働ける職場環境づくりに、今後一層努力していきます。

更に、地域の皆様のご協力もあり、施設防災訓練では連携しながら実施することができ、地域行事の「水神祭」「地域防災訓練」には、地域の一員として参加させていただきました。

1. 特別養護老人ホーム厚寿苑

ア. 運営概要

本年度の介護保険の改正は、特別養護老人ホームに大きな変換をもたらせました。入所の条件が介護度3以上になり、厚寿苑でも重度者の入所と開設当初からの入所者の重度化・高齢化により昨年度と比べ、平均介護度 4.13（前年比+0.4）に、平均年齢 91.1歳（前年比+0.5）と重篤化しております。

今までになく、3割以上の方が退所され多くの方が「厚寿苑で最期まで過ごしたい」という利用者・家族の要望のもと、嘱託医と連携を図りながら看取り介護に取り組むことができました。こうした中で、利用者の段階的な状態変化への気づきや職員の精神的なフォローのため、各フロアで振り返りを行い多くの事を学びました。また、施設内での介護職員の異動により、異なる利用者に接することで職員の視点を広げることや、自分達の業務の見直しに繋げることができました。

施設内の環境も利用者の重度化に対応できるよう、一般浴から機械浴へと変更しました。また、本年度はガス給湯器の交換によるガス料金の削減など、昨年引き続き職員の協力により光熱費の無駄を抑えることができました。

静岡市は 2025 年問題に備えグループホーム、介護付き有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅等様々な形態の施設が建設されています。そのため、入所がしやすくなり軽度のうちから施設へ、体調不良になれば施設へという流れができています。厚寿苑へ入所する方も、他の形態の施設から移転する方がほとんどです。しかし、ユニット型特養という個室のメリットが、反して利用料が高いデメリットに繋がり待機者が減少したことも本年度の特徴です。上半期の稼働が好調だったことから目標は達成していますが、下半期は退所者に入所が追い付かず空室については、ショートステイで活用しました。

取り巻く環境の厳しさに左右される年度でしたが、その中でも地域住民の方々と例年通りの行事を遂行でき、利用者が楽しむことができました。

イ. 利用状況（厚生苑清流の郷）

■ 市町村別／性別人員

平成 28 年 3 月 31 日現在

市町村	静岡市	市 外	県 外	合 計
男	19	-	1	20
女	97	2	-	99
合 計	116	2	1	119

■ 性別／年齢構成人員

市町村	静岡市		市 外		県 外		合 計
	男	女	男	女	男	女	
年 齢 構 成	～59	-	-	-	-	-	-
	60～64	-	0	-	-	-	-
	65～69	1	1	-	-	-	2
	70～74	2	3	-	-	-	5
	75～79	3	6	-	-	-	9
	80～84	3	18	-	1	-	22
	85～89	7	27	-	-	-	34
	90～94	2	22	-	1	1	26
	95～99	-	17	-	-	-	17
	100～	1	3	-	-	-	4
平均年齢		男 83.40 歳		女 88.14 歳		全 体 87.34 歳	

■ 介護度別／性別人員

介護度	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合 計
男	1	1	5	6	8	20
女	0	7	20	48	23	99
合 計	1	8	25	54	31	119
割 合	0.84%	6.72%	21.01%	45.38%	26.05%	平均介護度 3.89

イ. 利用状況（厚生苑清流の郷）

■ 市町村別／性別人員

平成 28 年 3 月 31 日現在

市町村	静岡市	市 外	県 外	合 計
男	8	—	—	8
女	40	—	—	40
合 計	48	—	—	48

■ 性別／年齢構成人員

市町村	静岡市		市 外		県 外		合 計
	男	女	男	女	男	女	
年 齢 構 成	～59	—	—	—	—	—	—
	60～64	—	—	—	—	—	—
	65～69	—	—	—	—	—	—
	70～74	1	—	—	—	—	1
	75～79	—	1	—	—	—	1
	80～84	3	3	—	—	—	6
	85～89	4	7	—	—	—	11
	90～94	—	13	—	—	—	13
	95～99	—	12	—	—	—	12
	100～	—	4	—	—	—	4
平均年齢		男 84.0 歳		女 92.6 歳		全 体 91.1 歳	

■ 介護度別／性別人員

介護度	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合 計
男	—	—	2	1	5	8
女	—	3	7	14	16	40
合 計	—	3	9	15	21	48
割 合	—	6.3%	18.7%	31.3%	43.7%	平均介護度 4.13

ウ. 年間利用者サービス実施状況（厚生苑清流の郷）

	行 事	地域ボランティア協力・支援
4月	上旬 桜レク 13・27日 民謡クラブ 14日 電電萩の会歌の会とアコーディオン演奏 22日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
5月	上旬 端午の節句、母の日レク 11・26日 民謡クラブ 12日 電電萩の会歌の会 27日 書道クラブ 30日 英和女学院 花の日訪問	電電萩の会 個人ボランティア 英和女学院中等部・高等部
6月	中旬 あじさい、父の日レク 8・22日 民謡クラブ 9日 電電萩の会歌の会 18日 静岡ホーム保育園訪問 24日 書道クラブ	電電萩の会 静岡ホーム保育園 個人ボランティア
7月	上旬 七夕レク 6・27日 民謡クラブ 14日 電電萩の会歌の会 中旬 トマト収穫 25日 安倍川花火鑑賞会（施設内）	電電萩の会 個人ボランティア
8月	中旬 スイカ割りレク 10・24日 民謡クラブ 11日 電電萩の会歌の会 19日 スイカ割りレク 26日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
9月	中旬 敬老週間 8日 電電萩の会歌の会 13日 敬老式典 14・28日 民謡クラブ 17日 JA オレンジの会 23日 柳町水神社祭 30日 書道クラブ	電電萩の会 JA オレンジの会 柳町町内会・婦人会 個人ボランティア
10月	下旬 運動会レク 3日 英和女学院 秋の収穫訪問 5・26日 民謡クラブ 13日 電電萩の会歌の会 中旬 入居者健康診断 28日 書道クラブ 29日 総合防災訓練	電電萩の会 英和女学院中等部・高等部 静岡市追手町消防署 平和出張所 柳町町内会 個人ボランティア
11月	上旬 運動会レク 9・30日 民謡クラブ 10日 電電萩の会歌の会 中旬 インフルエンザ予防接種 20日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
12月	下旬 クリスマスレク 7・21日 民謡クラブ 8日 電電萩の会歌の会 24日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
1月	上旬 お正月レク 12日 電電萩の会歌の会 19・25日 民謡クラブ 27日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
2月	上旬 節分レク 8・22日 民謡クラブ 9日 電電萩の会歌の会	電電萩の会 個人ボランティア
3月	上旬 雑祭りレク 22・28日 民謡クラブ 8日 電電萩の会歌の会 23日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア

*その他、デイサービスでの俳句の会や歌のボランティア等に参加

ウ. 年間利用者サービス実施状況（厚寿苑）

	行 事	地域ボランティア協力・支援
4月	1～4日 お花見外出レク 5日 お脚り見物 8日 フラワーアレンジメント 17日 シルバーロマン 28日 ウクレレトロピカル	シルバーロマン ウクレレトロピカル 個人ボランティア（3人）
5月	13日 フラワーアレンジメント 15日 琴静流 18日 榎会 22日 シルバーロマン 28日 ひとみ会	琴静流 榎会 ひとみ会 個人ボランティア（3人）
6月	10日 フラワーアレンジメント 13日 喫茶レク 14日 静岡連阿波踊り 22日 グラスハーブトリオ 26日 中山さんと歌う会 30日 芽の輪くぐり	静岡連阿波踊り グラスハーブトリオ 個人ボランティア（4人）
7月	8日 フラワーアレンジメント 10日 中山さんと歌う会 21日 ひとみ会 27日 にっこり座 25日 書道教室	ひとみ会 にっこり座 個人ボランティア（3人）
8月	1日 厚寿祭 5日 中山さんと歌う会 12日 フラワーアレンジメント 18日 シルバーロマン 27日 トロピカルズ	北番町町内会 北番町町内会婦人会 若松町婦人会 JA静岡市北部じまん市 シルバーロマン ウクレレ同好会トロピカルズ 個人ボランティア（4人）
9月	9日 フラワーアレンジメント 12日 敬老式典 24日 ひとみ会 26日 書道教室 27日 日待祭	ひとみ会 個人ボランティア（3人）
10月	5.7日利用者健康診断 14日 フラワーアレンジメント 23日 夜間想定防災訓練 26日 中山さんと歌う会 30日 書道教室	個人ボランティア（4人）
11月	11日 運動会 13日 中山元施設長と歌う会 18日 フラワーアレンジメント 27日 書道教室	個人ボランティア（4人）
12月	16日 フラワーアレンジメント 23日 クリスマス会 24日 トロピカルズ 25日 書道教室	ウクレレ同好会トロピカルズ 個人ボランティア（4人）
1月	8日 中山さんと歌う会 17日 フラワーアレンジメント 18日 いなせの会 29日 書道教室	いなせの会 個人ボランティア（3人）
2月	1日 大正琴クラブ 9日 中山元施設長と歌う会 17日 フラワーアレンジメント 26日 書道教室	大正琴クラブ 個人ボランティア（4人）
3月	5日 木遣り 13日 喫茶レク 23日 フラワーアレンジメント 25日 書道教室 29日 ブアナニフラサークル	静岡浅間木遣連合会 ブアナニフラサークル 個人ボランティア（4人）

(厚生苑清流の郷)

月例	内 容	実 施 日
余暇	電電萩の会歌の会	月 1 回
	民謡クラブ	月 2 回
	書道教室	月 1 回
	レクリエーション (季節行事)	随 時
	外 出	随 時
	リハビリ体操(各フロア)	毎 日
	誕生会(各フロア)	月 1 回
介護	入 浴	月 8～9 回
	シーツ交換	月 4～5 回
	ケアカンファレンス	月 10 回程度
	理 髪	月 4 回
	美 容	随 時
看護	総回診	月 4～5 回
	皮膚科往診	月 2 回
	入居者健康診断	年 1 回
	インフルエンザ予防接種	年 1 回
	血圧測定	週 2 回
栄養	嗜好調査	半年毎
	体重測定	月 1 回
	季節行事食	随 時
防災	防災訓練	月 1 回他 総合防災訓練 年 1 回

(厚寿苑)

月例	内 容	実 施 日
余暇	踊り鑑賞と歌う会	随 時
	書道教室	月 1 回
	フラワーアレンジメント	月 1 回
	外 出	随 時
	レクリエーション	随 時
	誕生会(各フロア)	随 時
	リハビリ体操(各フロア)	毎 日
	入 浴	月 8～9 回
介護	シーツ交換	週 1 回+随時
	理 髪	月 2 回+利用者希望時
	ケアカンファレンス	月 3～1 4 回
	総 回 診	月 4～5 回
看護	皮膚科回診	月 1 回
	血圧測定	週 2 回+随時
	検 尿	随 時
	健康診断	年 1 回
	インフルエンザ予防接種	年 1 回
	特別メニュー	月 1 回
栄養	嗜好調査	年 1～2 回
	体重測定	月 1 回
	季節行事食	随 時
防災	防災訓練	月 1 回 ※総合防災訓練 年 1 回

2. 厚生苑ショートステイ清流の郷

運営概要

高稼働を維持しながら、大きな事故や苦情もなく、運営することができました。

在宅介護を継続していくための一時的なレスパイトとして、長期入所に向けた準備期間の場所として、急な退院後、在宅復帰の準備をする一時的な受け入れ場所として利用いただきました。

求められるニーズは個々の家庭によって様々ですが、申込み受付段階から丁寧に対応し、施設の機能と本人・家族のニーズを上手くマッチングできるようにサービス調整を行いました。

また、本人・家族とまず信頼関係を結び、継続して気持ち良く利用いただけるよう、職員は接遇、言葉使いに特に配慮して、介護サービスを提供しました。

苑服の貸与・日用費の施設準備は、緊急時にも迅速に対応でき、多泊ニーズへの対応は、家族の負担軽減にもつながり、好評をいただいています。

一つ残念だったのは、休止している12床の再開が職員数の不足により叶わず、利用希望の全てに応えることが出来なかった点です。

12床再開・24床フルオープンを目指し、今後も様々なニーズに対応し、安心して利用いただけるよう、職員の資質向上に努めていきます。

3-1. 厚生苑デイサービスセンター清流の郷

運営概要

27年4月の報酬改定後も介護サービスのニーズに満足して頂けるよう、安全なサービスは勿論、家族との良好な関係の構築、地域との関わりも深めるように努めてきました。

27年7月さくらの郷休止による利用者受け入れもあり、上半期110%、下半期110.5%という結果になりました。26年12月のショートステイ再開により、ショートや入所を考えての問い合わせが増加しております。

実施月	行事内容	レクリエーション活動等
4月	お花見	毎月
5月	こどもの日 大作作り	カレンダー作り
6月	あじさい作り	体重測定
7月	おやつ作り 夏祭り準備	防災訓練
8月	夏祭り 映画鑑賞	健康の日（看護師）
9月	おはぎ作り 敬老の日 小物作り	書道 大正琴
10月	運動会 コスモス見学	季節の小物作り
11月	壁面作り クリスマス準備	毎日
12月	お正月準備 映画鑑賞	脳トレ パズル 計算 塗り絵
1月	お正月 絵馬作り 正月遊び	生活機能向上運動（個別）
2月	節分 お雛様作り	
3月	ひなまつり 布絵作り	

2. JA厚寿苑ショートステイ

運営概要

介護保険法の改正は、ショートステイにも大きな影響がありました。定期的に利用されていた重度利用者の入所が相次ぎ、終了となる方が多い年でした。一方、家族の要望などで多泊される方が増え、個室を好む軽度な利用者が「馴染みの厚寿苑」で長期入所を待っていることもあります。

事業においては、運営の見直しを行い、静岡厚生会としてのショート受け入れを一元化しました。相談員同士の連携が強化され、利用者の受け入れにも拡がりが見られました。

下半期後半には、長期入所の空きベッドを利用し定員数以上の利用者を受け入れることができました。

3. JA厚寿苑デイサービスセンター

運営概要

静岡厚生会としてのデイサービスの編成を行い、「さくらの郷」の利用者・職員を7月より受け入れ、新たな特色を打ち出したデイサービスへと変革を遂げました。ダイルーム内の環境も温かみのある電色からLEDの見やすい電色に変え、利用者より好評を得ています。

営業時間の延長は、介護者である子供世代の就労や家庭における役割を継続できると支持を得ました。機能訓練については、今の生活を継続できるよう日常生活動作を低下させないために利用者が真剣に取り組んでいます。食事代の軽減やレクリエーション費の無料化は経済面の負担の軽減になりました。そして、休業日を日曜に変更したことについては、非常勤職員の多い職場として職員の負担の軽減となりました。

上記の内容を他の居宅介護支援事業所へ説明に訪問した11月頃より、稼働率が急激に上がり、例年の冬季の低下を防ぐことができました。豊富な入所系サービスにより、在宅で生活する高齢者は減っている中で、健闘した結果だと思えます。

実施月	行事内容	レクリエーション活動等	
4月	お花見	カラオケひまわり会	毎日のレク
5月	運動レク	JAひまわりの会、阿波踊り	ちぎり絵
6月	運動会	榎会、中山さんと歌う会	クラフト
7月	七夕飾り、厚寿祭準備	若松町ナツメロ同好会	書道クラブ
8月	夏祭り	ウクレレ『トロピカルズ』	頭脳レクリエーション
9月	敬老会	TMサークル(3D体操)	運動レクリエーション
10月	運動レク	静岡浅間木遣連合会	カラオケ
11月	貼り絵	ひとみ会、琴静流、書道教室	塗り絵
12月	ビンゴゲーム	グラスハーブトリオ	
1月	新年会	にっこり座、シルバーロマン	
2月	節分祭	いなせの会、フラサークル	
3月	ひな祭り	毎月：カレンダー作り・体重測定・防災訓練	

3-2. 厚生苑デイサービスセンターJAみずほの郷

運営概要

小規模型としての運営を継続しましたが、同地域に新たなデイサービス事業所の開設が続き、現在利用していただいている居宅介護支援事業所に加え、新たな居宅介護支援事業所への営業にも取り組んできましたが、新規利用者獲得が非常に困難な状態が続きました。それに加えて、利用者の体調不良による長期間の休止や終了があり、上半期 72.62%、下半期 82.29%となっています。

平成 28 年 4 月より、厚生苑デイサービスセンター清流の郷のサテライト事業所として再スタートを切ることになり、通常規模型の価格で小規模型のデイサービスが利用できるようになります。個別で細かなサービスの提供できる特色を、継続して居宅介護支援事業所にアピールしていきます。

実施月	行事内容	レクリエーション
4月	お花見	毎月実施
5月	母の日小物作り 春の小運動会	カレンダー作り
6月	父の日プレゼント作り 七夕飾り	身体を動かそう（ゲーム等）
7月	大作 すだれ作り 紙芝居	歌 カラオケ
8月	夏祭り 壁面作り	
9月	おはぎ作り 運動会準備	ボランティア
10月	秋の大運動会	防災訓練
11月	年賀状作り クリスマス準備	
12月	クリスマスカードづくり 正月準備	毎日実施
1月	正月遊び 豆まき準備	リハビリ体操 でんでん体操
2月	節分豆まき	認知予防運動
3月	ひな祭り 壁面作り	

(余 白)

4. 厚生苑ケアマネジメントサービス

運営概要

平成 27 年 1 月に、厚生苑清流の郷内に居宅介護支援事業所を分割移転しましたが、以後、各ケアマネジャーと担当利用者が、清流の郷の在宅サービスを利用する際に顔を合わる回数が増えました。その結果、本人の在宅での様子や体調など、支援に必要な情報収集を以前よりも数多く、効果的に行うことが出来るようになり、日々変化する高齢者のニーズに対して迅速な対応を取ることができました。

また、4 月に介護保険制度の改正が行われましたが、制度説明を丁寧に行い、制度の理解と今後の利用について、共に考える支援を行うことができました。

担当件数では、清流の郷の入所サービスを最終的に利用したいという意向の方からのサービス依頼が増え、期間後半の伸びにつながりました。

担当するケースは、時代の変化に呼応するように、支援がスムーズに行かない家庭も増えていきます。核家族、高齢者世帯や一人暮らしの増加による家族介護力の低下、セルフネグレクト、認知症、経済的負担の増加や生活の困窮により必要なサービスさえも利用を控える方など、課題は様々でより複雑になっています。

そのような環境下でも、介護保険の理念である自立した生活に向けての支援が出来るように、各ケアマネジャーが支援で孤立することがないように、法人内の居宅介護支援事業所間で連携を強化しながら、ケアマネジメント力の向上を目指していきます。

5. 地域交流センター事業（城西コミュニティホール清流の郷）

ア. 運営概要

地域交流センター事業は、地域住民の福祉活動等を行う場として地域交流室を提供する事業です。厚生苑清流の郷の中にあり「城西コミュニティホール清流の郷」として、運営をしています。利用状況は昨年度に引き続き地域住民による利用と法人の各事業所において、会議、研修、行事等で使用し、地域交流や職員の資質向上のための機会となりました。

イ. 利用状況

内 容	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
会議・研修会	-	3	3	2	1	1	2	7	4	2	-	-	25
行事・催事	-	2	2	4	9	12	4	2	6	6	5	3	55
計	-	5	5	6	10	13	6	9	10	8	5	3	80

■ 利用会議・研修会

職員会議（職員研修、新人職員研修、介護士会議他）、職員採用試験、厚生苑・厚寿苑合同入所説明会、介護福祉士受験のための勉強会、シニアサポーター説明会、他

■ 利用行事・催事

敬老会、日本舞踊ボランティア、デイサービスボランティア（ウクレレ同好会、ひとみ会、コーラス、トロピカルズ、JA オレンジの会他）、他

4. JA厚寿苑ケアマネジメントサービス

運営概要

施設の中に3名のケアマネージャーを配置することで、居宅・デイサービス・ショートステイの在宅系事業所が連携を取りやすくなり、各々の事業所が単独で見えていた利用者像が線につながり、利用者の生活を把握しやすくなりました。このことは、問題点の洗い出しや現状の確認等に役立ちました。それぞれの職員が、個々の利用者が抱える問題点に向き合い、利用者の望む暮らしを実現すべき対応をしました。この地域における社会資源となる静岡厚生会の各事業所を含めた介護事業所の利用により、在宅生活の継続を支援しています。

また、職員の質の向上や情報収集の場として、厚生苑ケアマネジメントサービス、城西地域包括支援センターの職員と共に定期的に内部研修を行いました。

5. 地域交流センター事業（厚寿苑）

ア. 運営概要

デイサービスの編成で地域交流室を活用することとなり、今年度は6月まで地域の方々や施設内の会議、利用者のクラブ等で開放しました。

イ. 利用状況

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議・研修会	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
行事・催事	8	10	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
総 計	10	11	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36

■ 利用会議・研修会

職員会議(全体会議、運営会議)、職員全体研修会、北部じまん市役員会、他

■ 利用行事・催事

フラワーアレンジメント、書道教室、歌の会、お脚見学、他

6. 実習生受入（厚生苑清流の郷）

ア. 実習生受入状況

	介護福祉士	社会福祉士	管理栄養士	体験実習等	合計
件数	1	-	1	3	5
人数	2	-	1	5	8
延人数	2	-	1	5	8

イ. 受入依頼先

籠上中学校、末広中学校、美和中学校、静岡県立大学（短期大学部含む）、
静岡福祉大学

7. ボランティア活動（厚生苑清流の郷）

ア. 活動状況

月	件数	人数	ボランティア内訳						1日 平均
			グループ		個人		中学・高校生		
			団体数	人数	件数	人数	団体数	人数	
4	6	35	2	15	4	20	-	-	1.17
5	7	43	2	11	4	21	1	11	1.39
6	6	34	2	14	4	20	-	-	1.13
7	5	28	1	5	4	20	-	-	0.90
8	5	26	1	6	4	20	-	-	0.84
9	7	47	2	24	5	23	-	-	1.57
10	9	61	1	8	7	33	1	20	1.97
11	8	34	1	6	7	28	-	-	1.13
12	8	34	1	9	7	25	-	-	1.10
1	7	29	1	8	6	21	-	-	0.94
2	5	25	1	8	4	17	-	-	0.86
3	4	22	1	5	3	17	-	-	0.71
計	77	418	16	119	59	265	2	33	1.14

イ. 活動団体

柳町町内会・婦人会、電電菘の会、静岡西北モラロジー婦人部、JA オレンジの会、
英和女学院高等部・中等部、個人ボランティアほか

6. 実習生受入（厚寿苑）

ア. 実習生受入状況

	介護福祉士	社会福祉士	介護相談員	体験実習等	合計
件数			1	2	3
実人数			13	6	19
延人数			13	18	31

イ. 受入依頼先

籠上中学校

7. ボランティア活動（厚寿苑）

ア. 活動状況

月	件数	延人数	ボランティア内訳						一日平均延人数
			グループ		個人		中学・高校生		
			団体数	延人数	件数	延人数	団体数	延人数	
4	6	36	4	33	2	3	-	-	1.20
5	8	40	6	37	2	3	-	-	1.29
6	10	59	7	55	3	4	-	-	1.97
7	7	33	5	30	2	3	-	-	1.06
8	6	32	3	28	3	4	-	-	1.03
9	5	20	3	17	2	3	-	-	0.67
10	6	18	3	14	3	4	-	-	0.58
11	4	10	1	6	3	4	-	-	0.33
12	6	29	3	25	3	4	-	-	0.94
1	7	27	5	25	2	3	-	-	0.87
2	8	37	5	33	3	4	-	-	1.28
3	9	46	6	42	3	4	-	-	1.48
合計	82	387	51	345	31	43			1.06

イ. 活動団体

J A静岡市助け合いグループ(ひまわりの会)、若松町ナツメロ同好会、カラオケ歌うひまわり会、榎会、ウクレレ同好会トロピカルズ、TMサークル、籠上中学校PTA成人教育ボランティア、中山さんと歌う会、北番町町内会、北番町婦人会、若松町婦人会他

8. 各種委員会・会議活動（厚生苑清流の郷）

ア. 生活向上委員会

① 安全管理・感染症委員会

安全管理では、毎月事故・ヒヤリハット報告書を集計し内容の確認を行い、委員内で情報の共有をすると共に、フロア会議で報告しながら予防策の徹底を図りました。インフルエンザの流行が、長期に渡り職員の家族に発生しましたが、利用者や職員に発病なく、平常時の予防に努めました。

② 身体拘束廃止・高齢者虐待防止委員会

身体拘束ゼロが継続できました。高齢者虐待の事件がマスコミなどで大きく報道され、介護サービスを受けている家族の不安がありました。そこで全職員対象に、虐待とは何か・どうして起こるのか・防止するにはどうすればいいのか等、ビデオを通し改めて確認したことを、利用者家族に報告しました。

③ 褥瘡委員会

利用者の高齢化と免疫力低下により褥瘡のリスクが増し、全身状態の観察と予防のため、定時の体位交換とマットの検討を行いました。

④ 食事・口腔委員会

毎月協力歯科医師から、歯科指導と口腔機能維持にかかる助言や指導を、直接利用者の食事風景を見ながら受けているところです。また、誤嚥のリスクを減らすように、口腔体操や嚥下マッサージを継続して行っています。

⑤ アクティビティ委員会

季節行事をフロア毎に、利用者の状況に合わせた内容で行いました。地域行事である、「水神祭」には、多くの利用者が参加することができ、地域の方々にも楽しんでいただきました。

⑥ 入浴委員会

利用者の多くが楽しみな入浴が安全に実施できるよう、機器の点検と清掃を定期的に行っています。また、入浴用品のタオルなどは、「厚生苑清流の郷だより」を通し、ご協力をいただいています。

⑦ 排泄委員会

利用者が重篤化している中で、以前のような排泄の自立に向けた働きかけが難しくなっています。

⑧ 広報委員会

広報紙「厚生苑清流の郷だより」の毎月発行を中心に、施設の様子を利用者・家族へ周知しています。

8. 各種委員会・会議活動（厚寿苑）

ア. 生活向上委員会

① 高齢者虐待防止・身体拘束廃止委員会

毎月、利用者の身体拘束の現状の報告を行いました。現在は、ショート利用者1名が該当となっています。

高齢者虐待については、全体研修でグループディスカッションを行い、グレーゾーンの明確化を図りました。また、全職員がDVD研修を行い「虐待は絶対しない・させない・見逃さない」と宣言しました。

② 事故対策安全管理・感染症予防委員会

清流の郷のマニュアルを元に事故対策マニュアル平成27年度版を作成しました。ヒヤリを活用することで事故防止に繋がるよう活動しましたが、上手く機能できませんでした。その中でも職員の意識の高まりは見え、ヒヤリの提出数も増加しました。

防災マニュアルに沿った、各フロアの車いすの配備と防災用品の確認を行いました。また、納涼祭前の全体研修において、緊急事態発生時対応と感染症予防・防止対応について確認しました。

③ 口腔ケア委員会

利用者の特性に合わせた助言を協力歯科医よりいただき、実行に移すことができました。また、年に2回口腔内のアセスメントを行い、利用者の状態把握に努めました。

④ 食事委員会

食事形態や摂取状況をモニタリングし、他職種と共に利用者の状態把握に努めました。次年度に変更となる委託業者にスムーズに移行できるよう、手順の確認や物品の変更への対応等を話し合いました。

⑤ アクティビティ委員会

各フロアで、体操の時間に別のレクリエーションの提供を勧めましたが、フロアによっては実行することができませんでした。アクティビティの活動の目的を含め、再検討することを次年度に引継ぎます。

⑥ 排泄・褥瘡予防対策委員会

自然排便を促すため、水分摂取と他委員会と協力し運動の実施に努めました。褥瘡や拘縮を予防しようという職員の意識は高まり、皮膚トラブルに対しての早期発見、対応ができ褥瘡のある利用者はゼロでした。

⑦ 入浴委員会

利用者の状態や状況に合わせた浴槽の形態を選び、効率よく利用できるよう表を作成しました。また、利用者の変化に合わせて、更新しました。

⑧ 広報担当

「厚寿だより」を発行し家族へ利用者の生活状況や伝達事項の周知を図っています。

イ. 会議活動（厚生苑清流の郷）

① 基幹会議

各事業所の運営状況の報告、検討や法人運営の検討などを行っています。

② 運営会議

毎月1回、施設長・副施設長・課長・栄養士・所長・フロアリーダー・生活相談員などによる会議を開催、事業計画の作成と実施状況の報告、法人動向の報告、清流の郷運営に関しての検討と情報の共有を行っています。

③ フロア会議

毎月1回フロア毎に開催し、運営会議・生活向上委員会の報告、利用者の心身の変化に応じた統一した介護ができるよう、課題やケア内容について検討や決定をしながら、情報の共有に努めています。

④ ケアカンファレンス

施設介護支援専門員が中心となり、利用者、家族の要望に沿った個別介護サービス計画について各職種が検討しています。

⑤ 介護士会議

外部研修報告、外部講師による施設内研修、倫理等に関する研修などを、計画的に行いました。

⑥ ミーティング（通所）

月1回開催、運営会議報告、研修報告、デイ運営に関する検討と決定、利用者情報の共有などを行っています。

⑦ 給食会議

毎月1回、管理栄養士、給食委託業者、食事・口腔ケア委員による食事に関して開催しました。

⑧ 防火・防災管理委員会

毎月各フロア、デイでの防災訓練の実施と防災に関する会議を行っています。

⑨ 優先入所判定会

厚寿苑と合同で開催しました。外部から第三者委員として2名、厚生病院から介護支援専門員1名、各施設介護支援専門員（交互）1名の参加を含め、様々な意見を交わしながら、入所申込者のうちから優先入所判定基準により、上位入所候補者を決定しました。

⑩ ミールラウンド

協力歯科医師、看護師、管理栄養士が、利用者の食事摂取状況の確認と改善点の確認を毎月1回開催できました。

イ. 会議活動（厚寿苑）

- ① 基幹会議
各事業所の運営状況の報告、検討や法人運営の検討等を行っています。
- ② 運営会議
毎月1回、施設長・副施設長・課長・所長・フロアリーダー・生活相談員等による会議を開催、事業計画の作成と実施状況の報告、法人動向の報告、厚寿苑運営に関する検討と決定、情報の共有化等を推進しています。
- ③ リーダー会議
毎月1回、介護課長・ユニットリーダーによる会議であり、厚寿苑の施設介護の基本をつくることを目的として開催しています。
- ④ フロア会議
月1回開催、フロア毎、利用者のモニタリングを行い、状態の変化に応じた介護ができるよう検討、情報の共有化を図っています。また、運営会議、リーダー会議の報告、各委員会からの要請事項について検討し、具体的な実施方法を決定しています。
- ⑤ 担当者会議
利用者・家族・介護支援専門員・相談員が参加して、個別介護サービス計画について会議を開催しています。その内容によって、施設長・各職種が参加する場合があります。
- ⑥ 職員全体会議
本年度は7回開催、事業計画・事業報告の周知を行いました。また、職員のスキルアップのため、グループディスカッション形式の内部研修を開催しました。
- ⑦ ミーティング(通所)
月2回開催、行事、レクリエーションの企画・準備、内部研修、デイ運営に関する検討と決定、利用者のモニタリングと情報の共有化等の推進をしています。
- ⑧ 防火・防災管理委員会
防災に関することにおいて会議を開催しました。夜間想定防災訓練時には、地域の方も参加し会議を行っています。
- ⑨ 優先入所判定委員会
厚生苑清流の郷と合同で開催しました。外部より第三者委員2名を含め入所申込者の中から優先入所判定基準により、上位入所候補者を決定しました。

9. 職員配置状況（厚生苑清流の郷）

平成28年3月31日現在

職名	特 養 ショートステイ			デイサービス 清流の郷			デイサービス みずほの郷			ケアマネジメントサービス		
	常	非	兼	常	非	兼	常	非	兼	常	非	兼
施設長	1					(1)			(1)			(1)
副施設長	1											
事務員	1	1			1							(1)
介護支援専門員	1	1								2		(1)
生活相談員	2			1		(2)	1		(1)			
介護職員	51	5		2	9		1	6				
看護職員	3	4	(1)	1	2			3				
機能訓練指導員	1											
管理栄養士	1					(1)						
労務職員		2										
嘱託医師		4										
合計	62	17	(1)	4	12	(4)	2	9	(2)	2		(3)

常・・・常勤職員(嘱託職員含む) 非・・・非常勤職員 兼・・・兼務者

9. 職員配置状況（厚寿苑）

平成 28 年 3 月 31 日現在

職 名	特 養 ショートステイ			デイサービス			ケアマネジメントサービス		
	常	非	常	常	非	兼	常	非	兼
施 設 長	1					(1)			(1)
副 施 設 長	1								
事 務 員	1					(1)			(1)
介護支援専門員		1	(1)				1	2	(1)
生活相談員	1		(1)	1		(1)			
介 護 職 員	24	3		1	6				
看 護 職 員	3	1			2				
機能訓練指導員				2					
管理栄養士	1					(1)			
労 務 職 員			(1)		1				
嘱 託 医 師		4							
合 計	32	9	(3)	4	9	(4)	1	2	(3)

常 … 常勤職員(嘱託職員含む) 非 … 非常勤職員 兼 … 兼務者

10. 職員研修実施状況（厚生苑清流の郷）

月	参加研修名
5	「コンプライアンス講座」「中堅職員研修Ⅰ」「新任職員研修Ⅰ」「接遇・マナー講座（基礎編）」「介護・看護リーダーのための指導力養成講座（初級編）」「広報担当者研修会（基礎編）」
6	「指導的職員研修Ⅰ」「認知症の人のためのレクリエーション」「感染症講座（初級編）」「傾聴講座」「介護・看護リーダーのための指導力養成講座（初級編）②」「福祉職のための文章力向上講座」「食中毒予防のための衛生講習会」「県介護支援専門員更新研修B2」「続認知症高齢者支援講座」「ボランティアコーディネーション力検定3級」「介護技術講習会（基礎編）」「新任職員研修Ⅰ（中部3）」「食中毒予防の為の衛生講習会」「リスクマネジメント講座（基礎編）」
7	「認知症介護実践研修①②③」「介護記録の書き方講座」「地域ケア従事者研修会」「介護福祉士実習指導者講習会①②」「コミュニケーション技法講座（基礎編）」「県介護支援専門員研修Ⅰ③④」「介護・看護リーダーのための指導力養成講座（初級編）③」「医療的ケア教員養成講習会」「広報担当者研究会4委員合同会議」「高齢者福祉研究大会」「ユニットリーダー研修（講義）」「介護福祉士実習指導者講習会②」「接遇・マナー講座」「返戻・保留まるわかり講座」「指導的職員研修Ⅰー2」「第1回民間社副協特養介護職合宿」
8	「県介護支援専門員研修Ⅰ」「介護職の為の薬の基礎知識」「介護福祉士実習指導者講習会③④」「高齢者福祉研究大会」「認知症介護実践研修（実践者研修）④⑤」「介護・看護リーダーのための指導力養成講座（初級編）④」「ユニットリーダー研修」「権利擁護・成年後見セミナー（基礎編）」「社会福祉法人指導監督研修」
9	「相談員のための支援力アップ講座」「ターミナルケア入門講座」「認知症介護実践研修」「権利擁護・成年後見セミナー（応用編）」「介護力向上研修～研究発表」「安全運転管理者講習」「新任職員研修Ⅱー1」
10	「口腔のケア講座」「社福祉施設運営管理研修会」「感染症講座（中級編）」「フットケア講座」「高齢者虐待防止の取り組みについて」「介護職が知っておきたい高齢者の皮膚ケア講座」「第二種衛生管理者受験準備講習会」「看護師研修～施設看護師の皆さん困っていることありませんか」「福祉職場のストレスマネジメント講座」
11	「介護の日イベント平穏死という言葉が生まれたわけ」「施設における高齢者虐待予防のためのワークショップ」「リスクマネジメント講座（応用編）」「コミュニケーション技法講座（応用編）」「その人らしさを支える～介護・リハビリの心と力」「新任職員研修Ⅰ」「福祉職場のための組織性向上講座」
12	「より良いチームケアの為のとおきのお話」「指導的職員研修Ⅱ」「静岡福祉大学創立10周年記念式典」「中堅職員研修Ⅱ」「急変を見逃さないための救急講座」「社会福祉法人財務管理講座」「効果の上がるOJT実践講座」
1	「人も組織も伸びるスタッフ教育課題解決の方法」「新任職員研修Ⅱー2」「中部支部職員研修これから福祉施設で求められる事務職員」「排泄ケア講座」「市介護保険主治医意見書研修会」
2	「看護職員研修会」「中堅職員研修Ⅲ」「通所介護部会」
3	「経営戦略セミナー」「生活相談員研修会」「第2回合同研修会」「災害過程アセスメント研修」「甲種防火管理新規講習」

10. 職員研修実施状況(厚寿苑)

月	参加研修名
5	「人事考課・評価講座」
6	「食中毒予防のための衛生講習会」「会議力向上講座」
7	「学習療法 見学・説明会」
8	「安全運転管理者・副安全運転管理者講習」「元気ダンス体験」
9	「リスクマネジメント講座」「第2回静岡市老人福祉施設連絡会」「第1回居宅介護支援事業所部会」
10	「全国老人福祉施設研究会議」「認知症介護実践研究(実践リーダー研修)」「介護職員等の喀痰吸引研修」
11	「社会福祉主事資格認定通信講座スクーリング」「静岡市介護相談員情報交換会」「ユニットリーダー研修」「福祉職場の組織性向上講座」「社会福祉施設等職員防災研修会」
12	「第3回静岡市老人福祉施設連絡会」「腰痛予防対策講習会」「認知症対応型サービス事業管理者研修」
1	「主任介護支援専門員のケアマネ支援のための研修会」
2	「事例で学ぶ!福祉実践理論基礎講座」「マイナンバー実務基礎講座」「静岡県老人福祉施設協議会中部支部総会及び管理者研修」
3	「第4回静岡市老人福祉施設連絡会」「静岡県老人福祉施設協議会定例総会」「災害時要配慮者支援体制構築セミナー」

1 1. 入所判定会・苦情解決第三者委員会 実施状況
 (厚生苑清流の郷・厚寿苑 合同開催)

回数	実 施 日	苦 情 件 数	
		厚生苑 清流の郷	厚寿苑
1	平成27年 4月 7日 (火)	なし	長期 1
2	平成27年 5月21日 (木)	なし	なし
3	平成27年 7月 8日 (水)	なし	ショート 1
4	平成27年 8月19日 (水)	デイ 1	ショート 1
5	平成27年 9月17日 (木)	なし	なし
6	平成27年10月27日 (火)	なし	なし
7	平成27年11月25日 (水)	なし	なし
8	平成27年12月22日 (火)	なし	なし
9	平成28年 1月27日 (水)	なし	なし
10	平成28年 2月25日 (木)	なし	長期 1
11	平成28年 3月22日 (水)	なし	なし

平成27年度

在宅事業部 事業報告

平成27年度 主たる活動報告一覧表(在宅事業部)

月	実施事項	実施日
4月	J A静岡市・静岡厚生会H27年度業務提携事業等運営委員会	7日(火)
	運営推進会議(GHゆとりあ)	16日(木)
	運営推進会議(GHありがとう一番町)	20日(月)
	S型デイ田町「ふれあいサロン」・地域支援連携会議	22日(水)
5月	安西ひまわりS型デイ 一番町福祉委員	14日(木)
	運営推進会議(GH花音)	19日(火)
	運営推進会議(GHまごころの家*番町)	27日(水)
6月	地域包括支援センター センター長会議	9日(火)
	運営推進会議(GHひなたぼっこ水道町・GHゆとりあ)	18日(木)
	(N)助け合いネット静岡・防災訓練(GH花音)	20日(土)/21日(日)
	運営推進会議(GHありがとう一番町)	23日(火)
7月	番町元気クラブS型デイ	25日(木)
	運営推進会議(つどいのおか介護付有料老人ホーム)	6日(月)
	運営推進会議(GHまごころの家*番町)	22日(水)
	高齢者虐待対応事例検証ケア会議	27日(月)
8月	一番町福祉委員	30日(木)
	第10回ばんばん夏祭り	4日(火)
	運営推進会議(GHひなたぼっこ水道町・GHゆとりあ)	20日(木)/21日(金)
	通車町町内会勉強会・認知症サポーター養成講座	22日(土)
	運営推進会議(GHありがとう一番町)	25日(火)
9月	井宮町制100周年講演会	29日(土)
	静岡県地域包括・在宅介護支援センター協議会「第1回企画部会」	31日(月)
	城東・城西地区地域事例研究ネットワーク	9日(水)
	運営推進会議(つどいのおか介護付有料老人ホーム)	11日(金)
	地域で高齢者を支える会	14日(月)
10月	運営推進会議(GH花音)	18日(金)
	柳町水神祭・運営推進会議(GHまごころの家*番町)	23日(水)/24日(木)
	地域包括支援センター センター長会議	9日(金)
	第3回福祉委員会	10日(土)
	第1回地域包括支援センター運営部会・運営推進会議(GHゆとりあ)	15日(木)
11月	地域で高齢者を支える会	19日(月)
	若松町認知症サポーター養成講座勉強会・運営推進会議(GHひなたぼっこ水道町)	21日(水)/22日(木)
	神明町自主防災訓練	8日(日)
	城東・城西地区地域事例研究ネットワーク	12日(木)
	運営推進会議(つどいのおか介護付有料老人ホーム)	13日(金)
	地域で高齢者を支える会	16日(月)
12月	運営推進会議(GHまごころの家*番町)	25日(水)
	八番町防災訓練・安西地区一番町地区防災訓練	28日(土)~29日(日)
	地域防災訓練視察(駒形・新通・田町・柳町・井宮町・水道町・材木町等)	6日(日)
	地域防災訓練視察(両替町)・静岡市認知症初期集中支援チーム員会議	13日(日)/14日(月)
1月	運営推進会議(GHひなたぼっこ水道町・GHゆとりあ)	17日(木)
	運営推進会議(GHありがとう一番町)	22日(火)
	静岡市介護保険サービス事業者説明会	14日(木)
	地域包括支援センター センター長会議・運営推進会議(GH花音)・地域ケア会議	22日(金)
	静岡市在宅医療・介護連携協議会 地域支援部会	26日(火)
2月	S型デイ田町ふれあいサロン・運営推進会議(GHまごころの家*番町)	27日(水)
	安西ひまわりの会・一番町福祉委員	28日(木)/29日(金)
	認知症地域支援推進員連絡会	2日(火)
	県地在協企画会議・在宅歯科医療推進室運営委員会	4日(木)
3月	運営推進会議(GHゆとりあ)	18日(木)
	第2回地域包括支援センター運営部会・運営推進会議(GHひなたぼっこ水道町)	25日(木)
	運営推進会議(GHありがとう一番町)	2日(水)
3月	運営推進会議(つどいのおか介護付有料老人ホーム)	11日(金)
	運営推進会議(GHまごころの家*番町)・地域包括支援センター センター長会議	23日(水)/24日(木)

※毎月1回在宅会議開催、各地区民児協定例会・自治会連合会総会等出席

在宅事業部

運営概要

平成 27 年度は、法人内の事業所再編の取り組みにより、居宅介護支援事業所の管轄が拠点施設に移管となり、また通所介護事業所が休止となりました。介護保険制度改定に伴う環境の変化について職員一同身を以て体感した一年でした。報酬減で事業撤退する営利事業所もある中、各事業所は基本理念に則ったサービス提供に努めました。

訪問介護事業所では、これまで以上に単身世帯のケースや、ターミナル期を自宅で過ごすケースの増加傾向が顕著となりました。これらの変化に伴い、サービス開始後比較的長期に渡って支援させていただくケースと、サービス開始後早期に終了してしまうケースの二極化が進行しています。実績については計画を下回り、地域ニーズに対応できているのか、事業所の強みを生かしているか等検討と改善を要する結果となりました。

通所介護事業所では、事業所再編に伴い 7 月から休止となり 3 か月間の営業になりました。利用者一人一人が安心して通所サービスの継続利用ができるよう、関係機関等との調整や引き継ぎを行いました。新たな事業展開については今後の介護保険関係法令等を踏まえて検討中である。

地域包括支援センターでは、市の運営方針・重点目標に則り適切な運営に努めました。担当圏域は昨年度に比べ高齢化率、老年人口共に増加しています。地区ごと地域特性が異なり、それぞれに合わせた地域支援のネットワーク構築に努めました。総合相談・権利擁護等のケース特性も多岐に渡っています。業務が適切に遂行できるよう必要な専門的知識・技術の習得に努めました。

このように在宅事業部にとっては昨年同様変化の多い一年となりましたが、環境の変化に対応してきたことで職員の現場対応力の向上に繋がりました。環境の変化をチャンスと捉えることができました。

1. 厚生苑ホームヘルプサービスJAさくらの郷

ア. 運営概要

自他関連機関との連携を密にとることで、当圏域のケアマネジャーから新規利用者の紹介を多くいただき、今年度は契約件数も増えました。しかし、遠方に家族がいる独居の方の施設入所が多くあり、長期の利用が減少する傾向はここ数年続いています。また、末期癌の方等早急な対応が必要とされる中で、介護保険のサービスだけでは支えきれず自費でのサービスを利用される方が例年に比べ増加しました。利用実績は登録ヘルパーの減少もあり、前年度に比べ概ね7%の減となりました。

事業運営ですが、三人のサービス提供責任者が利用者の現状や意向を見極め、できるだけ長く在宅生活が継続できるよう、迅速かつ的確なサービスの提供に努めました。近年利用者意識の変化からか、担当ヘルパーからはサービス内容等に関する細かな報告が多くなってきています。これらの情報をサービス提供責任者がしっかりと受け止め共有化し、調整を図ることでサービスの質の向上を図りました。各サービス提供責任者が、今自分ができることを見極め、協力し合うことができた一年でした。

イ. 利用状況

利用世帯状況と構成

(平成28年3月31日現在)

世帯状況	世帯数	世帯構成	世帯数
一般世帯(利用料負担率10・20%)	111世帯	ひとり暮らし	60世帯
社会福祉法人減免世帯(7.5%)	3世帯	高齢者世帯	11世帯
生活保護世帯(0%)	6世帯	その他	49世帯
合計	120世帯	合計	120世帯

最低年齢55歳 最高年齢102歳

2. 厚生苑デイサービスセンターJAさくらの郷

運営概要

当事業所は法人内の「通所介護推進戦略チーム」において行われた事業所の統合再編の検証・検討を踏まえ平成27年7月より一時休止となりました。

休止前は法人内外の通所介護事業所にスムーズに移行できるよう、利用者、家族、関係機関との調整に注力しました。休止後は事業所職員が法人内の各通所介護事業所に再配置となり、従前からの職員と共に移行した利用者が安心してサービスを利用していただけよう尽力しました。

休止後は事業所の今後の在り方について、新しいサービス提供形態を検討・模索しました。

デイサービス年間行事実施状況（さくらの郷）

月	月毎の行事	レクリエーション活動等
4	お花見・こいのぼり作り	ボランティア 毎日のレク
5	母の日小物作り・のれん飾り作り	ハーモニカと歌う 貼り絵・切り絵
6	おやつ作り・七夕準備	カラオケひまわり会 折り紙
7	*以後休止*	
8		
9		
10		
11		
12		
1		毎月の行事
2		カレンダー作り
3		体重測定・防災訓練

3. 静岡市葵区城西地域包括支援センター

ア. 運営概要

城西圏域は7地区で構成され、各々に特徴があります。(青葉)再開発に伴い他地域から高齢者の流入があり新旧の住民が混在しています。(新通・駒形)商店や診療所が多く生活に便利な地域で、集合住宅には単身高齢者が数多く生活しています。(安西、一番町、三番町、田町)職住近接した職人商人の町で、三世代同居もある中日中独居高齢者も多く生活しています。新興住宅地には若い世代の流入が見られています。

現在の高齢化率は31.8%、後期高齢化率は16.6%となり、認知症高齢者の占める割合は市内の中でも特出して高く、年々上昇傾向にあります。

平成27年度はこれまでの活動に加え、認知症初期集中支援事業、「ごみ屋敷相談窓口」事業にかかわり、行政・地域・家族・サービス事業者等と連携した支援の取り組みに努めた1年となりました。

イ. 総合相談支援

年間の相談人数は1,565人、対応件数は3,653件で、昨年と比べ相談人数で97人、対応件数で800件と共に増加しています。今年度の特徴として、昨年度末に事務所を柳町から現在地に移転し、交通の便も良くなったことで来所相談者の利便性が向上しており来所相談が増加しています。

地区別対応件数は、安西地区が最も多く、次いで三番町地区、田町地区、となりました。相談内容は、介護保険の申請からサービス利用までの支援、次いで虐待・虐待疑い、二次予防高齢者の対応となりました。

① 地区別 年間相談件数

地区	安西	新通	駒形	青葉	田町	一番町	三番町	圏域外	不明	合計
相談人数	333	209	150	132	264	134	293	41	9	1,565
対応件数	847	511	317	271	653	317	656	70	11	3,653

② 相談内容

相談内容	計	相談内容	計
介護保険申請からサービス利用までの支援	1,801	在宅福祉サービス	24
二次予防高齢者	101	成年後見・日常生活自立支援事業	24
その他	286	消費者被害	16
生活状況の確認	337	病院に関する相談	53
認知症の相談	107	苦情	10
高齢者実態調査に基づく訪問	117	日常生活支援総合事業	224
ケアマネジャーの支援	123	障害に関する相談	47
虐待・虐待疑い	231	地域の情報提供	11
退院に関する相談	49	生活保護に関する相談	54
施設の入所相談	38	総計	3,653

ウ. 権利擁護事業

権利擁護にかかる年間延べ対応件数は、虐待・虐待の疑いが 231 件、成年後見制度に関するものが 24 件、消費者被害に関するものが 16 件でした。

虐待・虐待疑い対応については関係機関等から情報収集を図ると共に、市担当課の指示の下適切な支援に努めました。成年後見制度は相談者に適切な支援を行いました。消費者被害については被害情報を圏域の関係機関に向けて周知等実施しました。地域内において高齢者の見守り意識が醸成されてきており、早期に相談等が入り関係機関等と連携・対応することができました。

エ. 包括的・継続的ケアマネジメント支援

包括的・継続的なケア体制の構築のため、地域の自治会、地区社協、民生委員、介護保険事業所、市社協、行政等との信頼関係の構築や当センターの周知に努めました。地域ケア会議の開催や介護支援専門員への支援を通じ、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも暮し続けることができるよう努めました。

オ. 介護予防ケアマネジメント

介護予防地域支援事業は、体操教室参加者 33 名となりました。予防給付件数は年間 5,342 件で内直営が 1,534 件(28.72%)、外部委託が 3,808 件(71.28%)となりました。前年比 109.44%と増加傾向が続いています。

4. 地域交流センター事業

ア. 運営概要

地域交流センター事業は、地域住民の福祉活動等を行う場として地域交流室を提供する事業です。

厚生苑 JA さくらの郷三階にあり「コミュニティホール厚生苑 JA さくらの郷」として、運営をしています。

利用状況は昨年度に引き続き地域住民による利用と法人の各事業所において、会議、研修、行事等で使用し、地域交流や職員の資質向上のための機会となりました。

イ. 利用状況

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議・研修会	-	-	1	1	2	3	4	2	2	1	4	3	23
行事・催事	-	-	2	-	1	-	-	1	-	2	-	-	6
計	-	-	3	1	3	3	4	3	2	3	4	3	29

■ 利用会議・研修会

地域で高齢者を支える会、地域ケア会議、北部じまん市役員会、安西学区自治会連合会会議、廿日祭当番ねり委員会、他

■ 利用行事・催事

北番町町内会総会、厚生病院形成外科講演会、厚生病院採用試験

5. 職員配置状況

	ホームヘルプサービス JAさくらの郷			デイサービス JAさくらの郷			城西地域包括支援センター		
	常	非	兼	常	非	兼	常	非	兼
在宅事業部長									(1)
在宅事業副部長									(1)
管理者			(1)						(1)
事務職員			(1)				1		
介護職員・通所相談員									
看護職員(機能訓練指導員)									
訪問介護員	3	10							
主任介護専門員							4		
保健師。看護師							2		
社会福祉士							2		
介護支援専門員								1	
サービス提供責任者			(3)						
介助員									
計	3	10	5				9	1	3

6. 職員研修実施状況（在宅事業部）

月	参加研修名
4	「運動器機能向上事業委託業務研修会」、「地域包括新任職員研修会」
5	市民公開講座「症状から見つけよう認知症」、「高齢者虐待対応支援に関する研修会」
6	「地域包括支援センター職員基礎研修」
7	「地域包括支援センター職員研修」、「地域包括支援センター職員基礎研修」、 「ホームヘルパー・現場に活かすコミュニケーション技法を習得する」
8	「高齢者虐待対応現任者研修」
9	「緩和ケアを取り入れた介護」、「地域包括支援センター等職員研修」、 「静岡らしい健康都市を目指して」、「第2回地域包括ケアシステムの構築について」
10	「第2回静岡市在宅医療市民公開講座」、「介護予防従事者研修会」、「番町地区民児協文化講演会」
11	「介護者応援講演会」、「地域包括支援センター職員課題別研修」
12	「静岡市地域包括支援センター職員課題研修」、専門職のための研修会「退院支援と多職種連携」 「地域ケア会議活用推進研修」
1	「主任介護支援専門員のケアマネ支援のための研修会」、「認知症地域支援推進員研修」 「静岡市介護保険主治医意見書研修会」
2	静岡市在宅医療講演会「超高齢社会のまちづくり」、介護予防ケアマネジメント指導致け研修
3	「認知症ケアの携わる多職種協働研修」